

2009年2月13日

ミスミグループ本社 2009年3月期 第3四半期累計 連結業績 — 景気後退の影響により当第3四半期累計は減収、減益 —

株式会社ミスミグループ本社は本日、2009年3月期 第3四半期累計（2008年4月1日～2008年12月31日）の連結業績を発表しました。

主な業績数値は以下の通りです。

	<u>2008年3月期</u> <u>第3四半期累計</u>	<u>2009年3月期</u> <u>第3四半期累計</u>	<u>増減率</u>
	百万円	百万円	%
売上高	93,106	90,881	△2.4
営業利益	13,096	11,296	△13.7
四半期純利益	8,270	6,504	△21.3
1株当たり四半期純利益	93.62円	73.42円	△21.58

<2009年3月期 第3四半期累計の連結業績ハイライト>

1. 急激な景気後退の影響により当第3四半期累計は減収、減益

- 2009年3月期 第3四半期累計の売上高は908億円（前期比△2.4%）、営業利益は112億円（前期比△13.7%）、四半期純利益は65億円（前期比△21.3%）となり、減収、減益となりました。
- 当第3四半期は、欧米の金融危機に端を発する世界的な不況により、自動車、電機業界をはじめとする日本の輸出関連企業も大きく低迷しました。当社事業の関連指標である日本工作機械工業会受注高は08年12月に前年比△71.8%、日本半導体製造装置受注高も前年比△83.4%と大幅に落ち込むなど極めて深刻な状況となりました。
- このような不況時であっても、ミスミグループは継続的な新商品の開発、ウェブ受注システム・ウェブカタログの充実、短納期化の徹底など、事業モデルのさらなる進化に取り組んでまいりました。
この結果、機械製造業界が激しく落ち込む中で、ミスミグループ自動化事業の当第3四半期の累計売上高は6.9%増収となり、グループ全体では2.4%の減収となりました。

2. 自動化事業は増収、他のセグメントは減収

- 事業部門別の当第3四半期累計売上高は、自動化事業484億円（前期比6.9%増）、金型部品事業234億円（前期比△8.4%）エレクトロニクス事業85億円（前期比△9.6%）、光関連事業32億円（前期比△25.8%）、多角化事業72億円（前期比△14.1%）となりました。
- 自動車、液晶、半導体関連などの主要顧客層すべてが大幅な生産調整に入り、新規投資の見直し、工期延期などの影響を各セグメントで大きく受けました。

3. 2009年3月期の連結業績予想

2009年3月期の連結業績予想(2008年4月1日～2009年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
連結業績予想	119,000	14,000	14,200	8,300	93.64

* 2008年11月14日発表から変更なし

【業績予想に関する留意事項】

この資料に掲載されている2009年3月期の見通し及び将来に関する記述部分につきましては、国内及び諸外国の経済状況、各種通貨の為替レートの変動、業績に影響を与えるその他の要因等、現時点で入手可能な情報をもとに、当社及び当社グループが合理的であると判断した一定の前提に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの将来に関する記述のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願い致します。実際の業績は、様々な要素により、これら業績予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

実際の業績に影響を与える重要な要素には当社及び当社グループを取り巻く経済情勢、市場の動向、為替レートなどが含まれます。

2009年3月期 第3四半期の連結業績の詳細は別添の決算短信をご参照ください。

この件に関するお問い合わせ 株式会社ミスミグループ本社 経営総務室 広報・IR担当 Tel : 03-3647-7037 Fax : 03-3647-5802 mail : cc@misumi.co.jp
--